

7月集会講話

「816時間」

みなさんこんばんは

明日から、夏休みですね。定時制の皆さんにとっては、仕事やアルバイトなどがある人もいたので、そんなに嬉しくもないかもしれませんが、とりあえず学校での勉強はしばらくお休みです。

さて、今日の言葉は、この数字です。「2472」

なんだと思いますか、大きな数字と思う人もいるでしょう。たいしたことない数字にも見えるという人もいます。

これは、この春に成城高校の新学期から、いままでの時間なのです。今日で103日なのですが、時間にすると、こんなに大きな数字になります。ずいぶん大きく感じるか、いや小さく感じるかは人それぞれですが、大きいと感じる人は、きっとこの期間に成長があった人、とても成長した人だろうと思います。

物事はどう思うかで、自分自身が変わっていくことがあります。心理学でブラシーボ効果と言いますが、私たちは、感じることでできる生き物で、物事の印象や変化は、自分がどう考えるかによるものが大きく影響するものです。

校長として皆さんを見ていると、皆さんが春からしっかりと成長したと感じています。あいさつの声も4月にくらべ大きくできるようになったと感じます。学校での勉強の姿を見ても、頑張った人が多かったと思います。ちょっとスマホから離れられない人もいましたが、それでも努力を認めたいと思います。この大きな数字の時間で変化があったと思ってください。

さあ、明日から、夏休みです。34日あります。時間にすると「816」時間です。この時間の主人公は皆さん自身です。いろいろな目標をたてて、この数字が大きく、実りあるものであったと感じられるように、皆さんが有意義に過ごして欲しいと思います。